

近畿運輸局海事関係功労者表彰推薦要領

近畿運輸局総務部人事課

平成28年12月5日

第1 表彰の事業区分

表彰の対象とする事業は次の海事関係事業とする。

- 1 海運関係事業（外航海運業、内航海運業及び旅客航路事業等）
- 2 船舶関係事業（造船事業、造船関連事業及び船舶関連事業等）
- 3 船員関係事業（船員の福利厚生事業、船員の教育及び育成事業等）
- 4 港湾関係事業（倉庫業、港湾運送、検数業及びポートサービス業等）
- 5 前各号の振興発展を目的とする事業

第2 被表彰者の選考基準

被表彰者は、原則として次の基準により選考する。

- 1 職責遂行、事故防止の功労
海事関係事業に従事する者で、危険を顧みず職責を遂行し又は重大な事故を未然に防止し、その功績が顕著な者又は団体
- 2 発明、考案、改良、研究の功労
海事に関する有益な発明、考案、改良又は研究を行い海事関係事業の振興発展に著しい貢献をした者
- 3 永年勤続の功労
 - (1) 海事関係事業に従事者であって、概ね28年以上にわたって従事し、勤務成績優秀にして他の模範となる年令50歳以上の者
 - (2) 水先人として15年以上無事故で精励し、他の模範となる者。ただし、航海士又は船長として勤続した年数を通算して25年を越える者については、水先人として10年以上勤続した者。
- 4 海事関係事業の功労
 - (1) 次のいずれかに該当する海事関係事業の役員、経営者又は事業者団体の役員であって、その功績が顕著な年令50歳以上の者
 - ① 海事関係事業の役員として10年以上在職している者。
 - ② 関係団体の役員として8年以上在任している者。
 - ③ 海事関係事業に28年以上従事している者。
 - (2) その他海運の発達、海上観光事業の発展、造船及び造船関連工業技術の進歩、船舶運航技術の改善、海上労働の調査研究、港湾の発展、海事思想の普及徹底等に貢献し、その功績の特に顕著な者又は団体
- 5 船員労働安全衛生月間活動の訪船指導員としての功労
船員労働安全衛生月間活動の訪船指導員として10年以上携わり、船員の安全衛生の改善指導に貢献した者

第3 推薦手続その他

1 候補者の推薦に際しては、2部（うち1部は写しで可）を近畿運輸局長あてに提出するものとする。なお、運輸支局又は海事事務所を経由する場合は上記部数に写しを1部追加して提出すること。

- (1) 候補者名簿（第4号様式）
- (2) 調査票（発明、考案、改良、研究の功勞により推薦される者のみ）
（第5号様式）

- (3) 表彰推薦書（第1号様式）

- (4) 功績調書（第2号様式）

- (5) 履歴書（第3号様式）

- (6) 副申書（海事関係事業の功勞により推薦される者のみ）

- (7) 無事故・無違反証明書（自動車安全運転センター発行のもの）

- (8) その他参考となる資料

2 その他

- (1) 基準日は7月1日とする。

- (2) 書類作成上の注意

- ① 功績調書

- 用紙は、A4判を用い、縦使用・横書き・両面・左とじとし、下部にページ番号を付与すること。事績については、詳細に、かつ、具体的に記載し、特に功績の主体性を明確にすること。

- ② 履歴書

- 用紙は、A4判を用い、縦使用・横書き・両面・左とじとし、下部にページ番号を付与すること。

- 職歴については、会社の名称及び役職名（代表取締役社長等）を略さず書くとともに、同一会社ごとに在職期間の始期及び終期の年月日を正確に記載すること。

- 民間団体歴については、団体の名称及び役職名（会長、副会長等）を略さず書くとともに、同一団体ごとに在職期間の始期及び終期の年月日を正確に記載すること。

(第1号様式)

表 彰 推 薦 書

所 属
所在地
役職名
氏 名

推薦理由

上記の者を表彰されるよう関係書類を添えて推薦します。

平成 年 月 日

推薦者
所 属
役職名
氏 名

近畿運輸局長

殿

(注)

1. 推薦理由には表彰内規第4条何号に該当するかを明記する。

下記のとおり近畿運輸局海事関係功労者表彰推薦要領を読み替えてください。

該当する功労	表彰推薦書の推薦理由の記載例
推薦要領第2 1に該当される方	表彰内規第4条第一号に該当します。
推薦要領第2 2に該当される方	表彰内規第4条第二号に該当します。
推薦要領第2 3 (1)に該当される方	表彰内規第4条第三号イに該当します。
推薦要領第2 3 (2)に該当される方	表彰内規第4条第三号ロに該当します。
推薦要領第2 4 (1)に該当される方	表彰内規第4条第四号イに該当します。
推薦要領第2 4 (2)に該当される方	表彰内規第4条第四号ロに該当します。
推薦要領第2 5に該当される方	表彰内規第4条第五号に該当します。

2. 推薦者は事業の代表者又は組合、団体の代表者とし、候補者が代表者である場合は適当な推薦者により推薦すること。

3. 永年勤続功労者として、すでに管海官庁より表彰されたことのある者には、同一事由による表彰は行わない。

* 用紙規格は、A4版とする。

(第2号様式)

功 績 調 書

本 籍

現住所 〒

ふりがな
氏 名

生年月日

1. 性 行

2. 事 績

(1)

(2)

(3)

(注)

1. 氏名は、表彰状に記入する字画とする。
2. 事績は、詳細かつ具体的に記入し、特に功績の主体性を明確にすること。

* 用紙規格は、A4版とする。

(第3号様式)

履 歴 書

本 籍

現住所 〒

ふりがな
氏 名

生年月日 (満 才)

1. 学 歴

2. 職 歴

(1) 業 歴

(2) 団体歴

(3) 公職歴

(4) その他

(年月だけではなく、日まで記入すること)

3. 賞 罰

(注)

1. 氏名は、表彰状に記入する字画とする。

2. 年令及び勤続年数の算定は次による。

イ. 7月1日現在において計算し、満何年何月と記入する。

ロ. 二以上の海事関係業務に従事した場合は各々期間を通算する。

ただし、重複した期間は、一の事業に従事したものとみなす。

ハ. 勤務中兵役に服した期間は算入しない。

3. 表彰又は功労賞等を授与されたことがあるときは、賞状の写しを添付すること。

* 用紙規格は、A4版とする。

第4号様式

局長表彰候補者名簿（表彰種別）

部課名

順位	所属名	ふりがな 氏名 (年齢)	国土交通関係事業			国土交通関係 団体役員年数	表彰歴	無事故・ 無違反の 期間	事業名 選考基準	備考 推薦団体名
			①資本金 ②売上高 ③従業員数	従事 年数	役員 年数					
			① ② ③			全 県 区				
			① ② ③			全 県 区				
			① ② ③			全 県 区				
			① ② ③			全 県 区				

①②③については、内規第4条第4号（事業功労）に該当する者のみの記入でよい

局長表彰調査票

部課名 _____

順位	現職 ふりがな 氏名 生年月日 (年齢)	功績概要 (発明考案事項)	内 容	備 考

(作成例)

副 申 書

本 籍

現 住 所

会 社 名

役 職

氏 名

生年月日

上記の者及び本人の所属する企業は、刑法上の犯罪及び道路交通法違反の事実がないことを副申いたします。

平成 年 月 日

推薦者

印